



## 廃棄

内容物／容器を国／地方の規則に従って廃棄する。

## 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区分	: 混合物
成分名	: 酸化チタン (IV)
含有量 (%)	: <10
官報公示整理番号 (化審法)	: (1) - 558
CAS 番号	: 13463 - 67 - 7
成分名	: 石英
含有量 (%)	: 30-40
官報公示整理番号 (化審法)	: (1) - 548
CAS 番号	: 14808 - 60 - 7
成分名	: 鉱油
含有量 (%)	: <1.0
CAS 番号	: 非公開／未登録

注記：これらの値は、製品規格値ではありません。

## 4. 応急措置

一般的な措置	: 気分が悪い時は医師の診断／手当を受ける。 暴露した場合：毒物センターまたは医師に連絡する。
吸入した場合	: 蒸気、ガスなどを吸い込んで、気分が悪くなった時は、新鮮な空気のある場所に移動させ安静にし、直ちに医師の処置を受ける。 必要に応じて、人工呼吸や酸素吸入を受ける。
皮膚に付着した場合	: 多量の水および石鹸で洗い流す。溶剤、シナーを使用してはならない。 症状が出た場合は、必要に応じて医師の診断を受ける。
目に入った場合	: 眼の中にすべての水が行き届くように、洗浄する。 直ちに清浄な流水で15分以上洗眼した後、医師の処置を受ける。
飲み込んだ場合	: 嘔吐物を飲み込ませてはならない。 飲み込んだ場合、負傷者を安静にし直ちに医師の診療をうける。
応急処置をする者の保護	: 救済者は、ゴム手袋、ゴーグル等の適切な保護具を着用する。 適切な換気を確保する。

## 5. 火災時の措置

消火剤	: この製品自体は、燃焼しない。
特有の消火方法	: 周辺火災に対応して、消火活動を行うこと。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	: 作業には、必ず適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。 周辺を立ち入り禁止にして、関係者以外を立ち入り禁止にして2次災害を防止する。
環境に対する注意事項	: 漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。
封じ込め及び浄化方法と機材	: 漏出物は、密封できる容器に回収し、安全な場所に移す。
付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置すること。	

## 7. 取扱い及び保管上の注意

## 取扱い

- 技術的対策 : (取扱者の暴露防止)  
 : 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- 安全取扱い注意事項 : 使用前に取扱説明書をよく読み、すべての安全注意事項を理解する。  
 作業場の換気を十分に行う。保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用。取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。

## 保管

- 適切な保管条件 : 施錠して、屋内の通気のよい場所で容器を密閉し、保管する。  
 : 日光から遮断する。
- 安全な容器包装材料 : 製品使用の容器に準ずる。

## 8. 暴露防止及び保護措置

職業暴露限界値、生物学的限界値等の管理指標  
許容濃度

(酸化チタン (IV)) : ACGIH(1992)TWA : 10mg/m<sup>3</sup> (下気道刺激)  
 (石英) : ACGIH(2005)TWA : 0.025mg/m<sup>3</sup> (R) (肺繊維症: 肺がん)

## 保護具

- 呼吸器用の保護具 : 作業を行う場合には、適切な保護マスクを着用すること。
- 手の保護具 : 保護手袋を着用する。
- 目の保護具 : 側板付保護眼鏡 (必要によりゴーグル、全面型等)
- 皮膚及び身体の保護具 : 保護手袋及び保護着を着用する。
- 適切な衛生対策 : 取扱後は汚染箇所を良く洗う。  
 : この製品を扱う時は、飲食または喫煙をしてはならない。

## 9. 物理的及び化学的性質

## 物理的状态

- 形状 : 液体。
- 色 : 各色。
- 臭い : 僅か芳香臭。
- pH : 7.9~9.0。
- 比重/密度 : 1.3~1.6

## 10. 安定性及び反応性

- 化学的安定性 : 通常の取扱い条件において安定であって、危険な分解や重合は生じない。

## 11. 有害性情報

## 物理的、化学的及び毒性学的特性に関する症状

## 急性毒性

経皮毒性データ (石英) : マウス LDLO 40mg/kg

## 局所効果

## 皮膚腐食性・刺激性

皮膚腐食性/刺激性データ (酸化チタン (IV)) : ヒト 0.3mg/3D-I ; MILD

## がん原性

(酸化チタン (IV)) : IARC-Gr.2B : ヒトに対して発がん性があるかもしれない。  
 (石英) : IARC-Gr.1 : ヒトに対して発がん性がある。  
 (酸化チタン (IV)) ACGIH-A4(1992) : ヒト発がん性因子として分類できない。  
 (石英) ACGIH-A2(2005) : ヒト発がん性の疑いがある。  
 (石英) 日本産術学会 - 1 : 人間に対して発がん性があると判断できる物質  
 (石英) NTP-ひとと発がん性であることが知られている。

## 1 2. 環境影響情報

他の有害影響 : 漏洩、廃棄等の際には、環境に影響を与える恐れがある為、取扱いに注意する。特に、製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

## 1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 焼却する場合、関連法規・法令を遵守する。廃棄する場合、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物の収集運搬業者や処理業者と契約し、廃棄物処理法（廃棄物の処理及び清掃に関する法律）及び関係法規・法令を遵守して、適正に処理する。

汚染容器・包装 : 空の汚染容器・包装を廃棄する場合、内容物を除去した後に、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物の収集運搬業者や処理業者と契約し、廃棄物処理法（廃棄物の処理及び清掃に関する法律）及び関係法規・法令を遵守して、適正に処理する。

## 1 4. 輸送上の注意

国連番号に該当しない。

国際規制

海洋汚染防止法 有害液体物質（乙類）  
（酸化チタン（IV））

## 1 5. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康および環境に関する規制

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法 : 名称等通知すべき危険物及び有害物（第 57 条の 2、令第 18 条の 2 別表第 9）  
（酸化チタン（IV））：石英

化学物質管理促進法 : 該当しない。  
（PRTR）

消防法 : 該当しない。

## 1 6. その他の情報

引用文献

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 15th edit.UN  
2004EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK(US DOT)  
2007 TLVs and BEIs (ACGIH)  
<http://monographs.iarc.fr/monoeval/grlist.html>  
JIS Z7250(2005年) (化学物質等安全データシート)

※ ここに記載した情報は、当社の最善の知見に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。全ての化学製品には未知の有害性がありうるため、取扱には細心の注意が必要です。使用前のテストを含め本品の適性に関する決定は使用者の責任において行なってください。

記載内容の登録先

会社 : 竹林化学工業株式会社  
担当部門 : 品質管理部